CSR調達アンケート調査の実施

ミネベアは2013年度に、お取引先様のCSR推進状況を確認するため、「ミネベアグループCSR調達推進自己チェックシート」を作成・配布し調査を実施しました。今回の調査概要について、担当の岩谷資材部長にインタビューを行いました。

Q. チェックシートを導入した背景は

A. 企業の社会的責任範囲が拡大する中、サプライチェーンにおける問題は事業上のリスクとなり、当社のブランド価値にもそのまま影響します。既に2012年3月に「ミネベアグループCSR調達ガイドライン」を策定しダイアログを実施するなどお取引先様にはご理解・ご協力をお願いしていますが、今回はガイドラインの定着と現状を確認するため、「ミネベアグループCSR調達推進自己チェックシート」を作成し、お取引先様に回答いただきました。

Q. どのような調査を行ったのか

A. チェックシートには、弊社ガイドラインで定めた「企業の社会的責任（CSR）推進全般」「労働」「安全衛生」「環境保全」「倫理的経営」という5つの柱に関する54の質問項目を設けました。今回は、取り組みの第一歩として、まずは国内のお取引先様を対象とし、国内における取引総額の約66%に当たる、お取引先様250社に協力をお願いし、自社のCSR推進状況を確認いただいた上で、回答をいただいています。

Q. 結果をどのように理解しているか

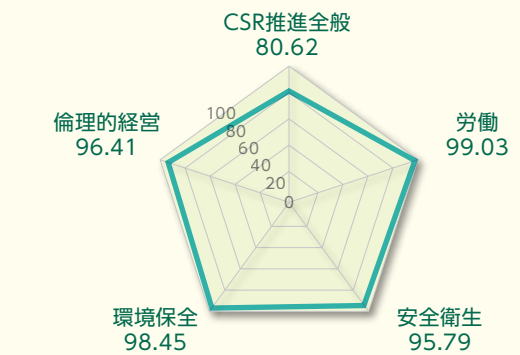
A. 結果については、80%以上のお取引先様が500点満点中450点以上のスコアをとるなど、おおむねCSRを真

調達・物流部門 資材部長
岩谷 守

インタビュアー 株式会社クレアン
水上 武彦氏

摯にとらえ、わたしたちのお願いについても対応していただいていると考えています。専任部署の設置など「CSR推進全般」に関する項目についてはまだ改善の余地はありますが、企業規模などお取引先様の事業環境の違いなども考慮に入れつつ、個別に訪問・事例共有などをしてさらなるレベルアップをお願いしたいと考えています。

Q. 今後どのように発展させていくか

A. 今回は国内のお取引先様への確認でしたが、グローバルで事業活動を行うミネベアグループとして海外におけるCSR調達の強化も必要です。そのため、当社グループの中心的な生産拠点である、タイ、中国のお取引先様に関しても2015年度までに同様に調査を実施していく予定です。また、当社資材部の従業員にも意識を高めてもらいお取引先様を訪問した際に、CSRについて確認を十分に行えるよう、国内外で教育を強化していきたいと考えています。

■チェックシート集計結果（項目別平均点）